

■ 令和3年 年頭のご挨拶

熊本子ども囲碁便りをご愛読の皆さま、そして、ご協力とご支援をいただいている多くの皆さま、明けましておめでとうございます。皆さまには、お健やかに良き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、7月の熊本豪雨では特に球磨川沿いで大きな被害がありました。心からお見舞い申し上げます。

また、新型コロナウイルスの猛威により、学校や社会経済活動にも大きな影響がありました。3月からの臨時休校時には子ども達が楽しみにしていた交流大会等は自粛しました。6月には、新型コロナウイルス感染防止対策の新しい運営様式を定めました。内容は、マスク着用、検温、手指のアルコール消毒、3密回避として会場入り口や窓の開放、会場内での社会的距離の確保、保護者は会場外に待機などを徹底することとしました。7月には、交流大会等を再開しましたが、公共施設の入場制限に伴い参加者数を減らしたり、2週に分けたりして対応しました。佐土原子ども囲碁教室では、感染防止対策として交流大会等で使用する碁石や碁盤を石鹼で水洗いされました。佐土原子ども囲碁教室の皆さんありがとうございました。今年は、日常を取り戻し、子ども達が思いっきり囲碁を楽しめる日が、早く来るように祈っています。

ところで、囲碁が大好きで意欲あふれる子ども達は、詰碁やプロの棋譜並べ等を継続して実施し、実戦で勝ち負けを重ねる中で、覚えて数年で上級位に達しています。特に、昨年は、小学6年生が初めて歴史ある肥後本因坊位を獲得し、肥後碁聖戦は、小中学生が1位2位3位を独占するという快挙を達成しました。子ども達は、囲碁を介して精神力や集中力、そして平素の稽古・鍛錬の中で平常心、自信を身につけているのでしょう。努力を積み重ねるその先に、待っている未来が楽しみです。

NPO法人熊本子ども囲碁普及会は、今年の課題を①囲碁の魅力や楽しさを伝え広める。②囲碁に興味をもってくれる子ども達を発掘するとして、今年も感染防止対策の上、交流大会等を実施します

子ども囲碁交流大会等の運営、囲碁便りの発行等は、皆さまから頂いた貴重な浄財（賛助金）を活用させていただいております。昨年は、コロナ禍の中、多数の法人・個人様からのご支援をいただき、本当にありがとうございました。今年も多数の方々のご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げ、年頭のあいさつといたします。

NPO法人熊本子ども囲碁普及会理事長 福岡 喜一郎

囲碁はウイルスなんかに負けない！！

耐えて、最後は絶対に勝つ！！！！



■ ■ 第 25 回熊本青少年囲碁の集い

12月20日(日)に熊日会館にて第25回熊本青少年囲碁の集いが開催され、幼稚園生から高校生までの86人が参加しました。「人数制限」「ソーシャルディスタンス」「検温」「道具の除菌」などの感染対策を強化したうえでの運営は、普段より多くの工夫や労力が必要だったと思います。子ども達のために開催頂いた熊本日日新聞社様にはたいへん感謝いたします。

全勝者と3勝者には商品の図書カードが贈呈されました。(みんな囲碁の本を買うのかな～?)

全勝者は以下の通りです。

國松 慶(託麻原小3年)	井上登志夫(九州学院高3年)
新井柊平(日吉小5年)	原田大地(力合小6年)
成松孝樹(西瀬小4年)	新井純平(日吉小3年)
川崎悠生(田迎西小3年)	荒木利久(一新小6年)
福山恵海(日吉小1年)	坂本鼓太郎(田迎西小1年)



表彰式賞品をもらう子どもたち



ソーシャルディスタンス対局

■ ■ 第 4 回全九州高等学校総合文化祭熊本大会囲碁部門

第 35 回全九州高等学校囲碁選手権熊本大会

第 15 回全国高等学校選抜囲碁大会九州ブロック大会

去る令和2年12月12日(土)13日(日)に今年の掉尾を飾る大会が当地熊本水前寺共済会館にて開催されました。初日は男女個人戦、二日目が3名1組による男女団体戦です。団体戦2校と個人戦上位5名が来年3月に大阪にて開催される全国選抜大会の出場権を得ます。まず、個人男子は、20名の参加、スイス方式で行われました。熊本からは、木下(真和高1年)西(熊本西高1年)、山田(天草高1年)の3名のエントリー。しかし、善戦したものの上位入賞は果たせませんでした。

女子個人戦は19名が参加し、熊本からは本田(熊本高1年)、米田(人吉高1年)が参加し、2人とも実力を発揮し、米田さん準優勝、本田さんが4位に入賞と大健闘でした。1位から4位まで全て4勝1敗という大混戦でしたが、スイス方式の順位決定で優勝とはなりませんでしたが、しかし、二人とも全国大会の出場権を得ることができました。

二日目は、男子団体戦と女子団体戦が行われました。男子は予想通り鹿児島ラサール高と熊本学園大学付属高の決勝対決となり、残念ながら熊本学園大学付属高校は敗れ準優勝でした。2校とも来春の全国大会の代表権を勝ち取りました。

女子団体戦は九州各県から8校の参加。熊本からは熊本学園大学付属高が参加しました。トーナメント戦で争われ、優勝は鹿児島情報高校でした。

最後にコロナ禍の中で本大会が開催できたのは各県の囲碁部顧問の先生を始め、九州高等学校文化連盟の先生方の尽力によるもので運営協力者として深く感謝申し上げます。

NPO 法人熊本子ども囲碁普及会理事 江藤茂



男子団体戦準優勝の熊本学園大学付属高等学校



女子団体戦4位の熊本学園大学付属高等学校



個人戦準優勝の米田(左)さんと4位の本田さん(右)

■ 各教室から新年のご挨拶

「年の初め」ということで、各子ども囲碁教室の先生からのご挨拶を掲載します。

●一新こども囲碁教室 「新コロに負けない元気な子どもたち」

新年おめでとうございます。一新こども囲碁教室は毎週土曜日の午後、段山八幡宮の社務所をお借りして、子ども 12 名、スタッフ 7 名で開催しています。新コロ感染防止の為、碁盤・碁石の消毒に子どもたちが手伝ってくれていますが、元気いっぱいな子どもたちは対局の合間、八幡宮境内で「だるまさんが転んだ」「鬼ごっこ」などの遊びが楽しみ。『頭脳を鍛える囲碁教室』がキャッチフレーズですが、なかなか囲碁だけに集中出来ません。



境内で遊ぶ子ども達



フェイスガードをして碁石を消毒

新年度もスタッフ一同、子どもたちの棋力向上・心身の成長に共に楽しんで取り組んで行きたいと思っています。

一新こども囲碁教室 毛利秀士

●尾ノ上コミュニティセンターこども教室 「小学生にチラシを配布したい！！」

明けまして、おめでとうございます。昨年の教室はコロナ禍で、年 5 か月間しか開催できず、過去に経験したことない 1 年でした。

令和 2 年 6 月に囲碁教室案内のチラシ 700 部を尾ノ上小生徒全員に配布しました。配布後すぐには教室を開けず、やっと 10 月 3 日の開催となったので、忘れられたちらしとなり、申込は双子の 2 名のみでした。コミセン内の各種講座も中止が続き、コロナ禍で混乱し、子どもたちのモチベーションも上がりませんでした。

熊本県のコロナリスクレベルが最上位の 5 に引き上げられ、12 月 21（月）以降のすべての講座が中止となりました。せめて新学期の 4 月までのコロナ鎮静化を願っています。4 月に新しいチラシを配布して新入生 10 名程を迎えたいものです。

尾ノ上コミュニティセンター子供囲碁教室室長 田中信夫

●おやこ囲碁交流会

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

昨年は皆さんご存知の通り感染症に振り回された年でしたね。今年はしっかり収まって元の生活に戻ってくれる事を祈っています。その間にも、子ども達はしっかり成長してくれています。こういう時だからこそ、健康に気を遣いながら楽しく過ごしたいですね。

子どもは楽しんだ所から伸びていきます。頑張る所は頑張る、楽しむ所は楽しむ。バランスをとりながら、共に成長していきましょうね。

和太鼓教室おんがくの森 おやこ囲碁交流会 子育てサークルおんがくの森代表 坂本新吾

●京塚子ども囲碁教室 「1 本釣りに挑戦！！」

新年おめでとうございます。昨年の活動を振り返ると新型コロナウイルス感染下で、かつて経験したこともない波乱の 1 年でした。3 月に教室の閉鎖。6 月にやっと教室の再開。各種行事予定の中止。8 月に私が体調を崩し 9 月に入院。退院後は日曜日のみの教室開校となり現在も続いています。その間、新入生 1 名、卒業生 4 名現在 12 名です。生徒数を増やさないとはいけません。増やしたいと思っても確実に人を集められる親子体験教室を企画できない状況下にあります。ただ、ありがたいことに、よその教室の生徒 6 ～ 7 名が日曜日交流に訪れて賑やかです。また、國松聡君が肥後本因坊となり、教室や関係者を元気づけてくれました。

コロナのリスクレベルが最上位の 5 に上がり難しいですが、当面は生徒 1 人の獲得を目指しています。1 本釣りに挑戦し、1 人を大切に育てます。

京塚子ども囲碁教室室長 田中信夫

●熊本西囲碁教室

明けましておめでとうございます。熊本西囲碁学習教室の板井です。昨年は、コロナの影響で子供たちにとっては実力を披露する機会がなく、我慢の時期だったかと思います。本年もどうなるのか不透明な状況ではありますが、いつまでも同じ状況が続くわけではないので、今は自分の力を磨き、大きく羽ばたく為の期間にしましょう。

まず自分の置かれた状況を把握し、現状でのベストな選択をし、行動していけることが囲碁を学んでいるつよみだと思います。

『それぞれの次の一手を考えましょう。』

熊本西囲碁教室 板井太志

●熊本母と子の囲碁教室

あけましておめでとうございます。

昨年はコロナで始まりコロナで終わるという一年でした。子ども囲碁も例にもれず、多くのイベントが中止となり大変な一年でした。今年は良き年となるよう祈念致します。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

熊本母と子の囲碁教室 江藤由久子

●佐土原子ども教室 「囲碁は一生の友」

謹賀新年。盤上は常に未知との遭遇です。創造力を働かせ、自らの判断力で局面を切り開いていかねばなりません。

こうした対局を重ねることで、深い思考力や冷静な判断力が身についていきます。

最初のうちはどうしても勝ち負けにこだわりますが、上達するに従って知的な趣味として人生を豊かにします。

子供たちがワイワイと楽しみながら成長していくように、工夫を重ねていきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願い致します。

佐土原子ども囲碁教室 渡辺利男

●城南こども囲碁教室

皆さん、新年おめでとうございます。日頃から息子（鶴山淳志）にはあたたかい応援をいただき、感謝しています。本当にありがとうございます。今後とも宜しくお願いいたします。

さて、城南子ども囲碁教室にとっても、コロナ禍のため昨年は大変な一年でした。地区のコミセンを利用しているため、半年程活動休止状態でした。大会参加者も減ってしまい、寂しい限りです。今年は何とか体制を整え、頑張ろうと思います。

城南こども囲碁教室 鶴山繁實

●水道町今村教室

あけましておめでとうございます。各教室の先生方におかれましても、昨年は大変な1年だったことと思います。

そのような中でも、NPO法人や熊日、その他関係者の皆様の尽力により、大会が開催されたことに、大変感謝しております。

大会への参加はやはり子供たちのやる気に繋がっていることは間違いなく、これからもなるべく多くの大会が開催されるよう願っています。

当教室の関係者の中に、コロナ感染症陽性の方が出なかったのは幸いでしたが、気を引き締めて対策を続けていきたいと思っています。

水道町今村教室 今村敬二

STAY  HOME

●日本棋院玉名支部教室

玉名支部では、小学2年生から6年生（男女6名）で活動中です。今、ルールを覚え19路盤で打てるようになったところです。土曜日午前中1時間半の学習です。保護者の協力を得て子ども囲碁大会に積極的に参加することを目標に、やる気と、コミュニケーションを図ることの大切さを学習しています。

さて、支部では他に学校サイドの理解により、年に数回ではありますが、睦合小学校、菊水小学校、玉名高校附属中学校（火曜日・金曜日）の囲碁クラブを支援しています。菊水小学校では初心者用囲碁のテキストを図書室に準備していただきました。

子ども達が自主的に囲碁の妙味を覚えて成長することを楽しみにしています。

玉名高校附属中学校囲碁クラブが12月21日をもって消滅したことは残念の一言です。復活を希望中です。

日本棋院玉名支部教室 平江邦彦

●日本棋院人吉球磨支部教室

明けましておめでとうございます。昨年はコロナ禍の中、かつてない水害に見舞われ、子ども教室の存続も危ぶまれました。しかしながらおかげさまで新たな教室の場所も確保、碁盤や碁石もご提供いただき、再開することができました。皆様の心からのご援助に改めて感謝申し上げます。

子どもたちは、日々切磋琢磨しながら力をつけてきています。昨年の肥後碁聖位を獲得した米田君も当教室の子どもです。支部大会でも当教室の小学生が優勝する様になりました。

水害からの復興等、私たち大人にとっては課題の多い2021年ですが、子どもたちの頑張りや成長、明るい笑顔を糧に頑張りたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

日本棋院人吉球磨支部教室 蓑田耕太郎

●ヒカルの碁スクール「阿蘇」

皆さん明けましておめでとうございます。ヒカルの碁スクール「阿蘇」の藤崎です。新年を迎え皆さん如何お過ごしでしょうか？新年は、新たに目標を立てる良いきっかけになります。囲碁のレベルアップや学校の勉強等、一年の目標をしっかり決め、それに向かって頑張りましょう。

さて、昨年はコロナ禍で大変な一年でしたね。お家で過ごす事が多くなり、ゲームをしたりテレビを見たりしてついつい時間を無駄に過ごしたかも知れません。でも、こんな時こそ、自分のスキル(能力)を高めるチャンスです。学校の勉強を進めたり、囲碁の詰碁や手筋の問題をやったり、疲れたら対局したりして、有意義に過ごして下さいね！今年は、コロナに効くワクチンも出来ると思いますので、元の生活に戻れるのも、もうすぐだと思います。それまで頑張りましょう！

ヒカルの碁スクール阿蘇も、通所教室は、昨年2月からお休みしていますが、通信教室の方は、皆さんどんどん実力をつけていて、私もタジタジです！皆さんも、一生懸命勉強して教室の先生をタジタジさせて下さいね(*^^)v

ヒカルの碁スクール「阿蘇」 藤崎幸次郎

PLAY IGO!!



■ 年間予定

月	日	曜日	行事名	主催	会場
2	7	土	第 6 8 回肥後本因坊戦（熊本市）	熊日新聞社	熊日新聞社
2	20	土	全日本子ども囲碁チャンピオン戦熊本地区予選	熊本子ども囲碁普及会	火の君文化センター
2	20	土	第 3 4 回熊本子ども囲碁交流大会（B グループ）	熊本子ども囲碁普及会	火の君文化センター
2	21	日	第 3 6 回 R K K 杯争奪戦	R K K	日本棋院熊本県本部
2	27	土	第 3 4 回熊本子ども囲碁交流大会（A グループ）	熊本子ども囲碁普及会	火の君文化センター
4	4	日	第 6 9 回祐徳本因坊県予選	西日本新聞社	日本棋院熊本県本部
4	17	土	第 3 5 回熊本子ども囲碁交流大会	熊本子ども囲碁普及会	火の君文化センター
4	25	日	第 4 1 回少年少女囲碁大会県予選	熊日新聞社	熊日新聞社
4	25	日	段級位認定戦	熊日新聞社	熊日新聞社
7	25	日	第 3 6 回熊本子ども囲碁交流大会	熊本子ども囲碁普及会	火の君文化センター
8	1	日	第 8 回 R K K 少年少女囲碁将棋大会	R K K	パレア
10	17	日	吉備真備杯こども棋聖戦県予選	熊本子ども囲碁普及会	水道町今村教室
11	7	日	第 3 9 回肥後碁聖戦予選	熊日新聞社	日本棋院熊本県本部
11	13	土	第 3 7 回熊本子ども囲碁交流大会（A グループ）	熊本子ども囲碁普及会	火の君文化センター
11	20	土	第 3 7 回熊本子ども囲碁交流大会（B グループ）	熊本子ども囲碁普及会	火の君文化センター
11	20	土	ジュニア本因坊戦熊本地区予選	熊本子ども囲碁普及会	火の君文化センター
12	19	日	第 2 6 回熊本青少年囲碁の集い	熊日新聞社	熊日新聞社

■ ■ 刺激の場として「熊本子ども囲碁研鑽会」

2017年9月から開催している「熊本子ども囲碁研鑽会」も昨年12月で33回を数えました。途中新型コロナウイルスの影響で中断をしていたものの、昨年より装いを変え、水道町今村教室やあいぽーとのご協力をいただき月1回開催しています。

子どもたちは、熊本市内をはじめ 遠くは人吉市内からも参加があり、真剣な面持ちで対局に臨んでいます。

私も学生だった頃、このような研鑽の場が不定期でしたが開催されることがあり、普段の対局とは違う刺激を受けたことを思い出します。研鑽会を通して少しでも棋力向上のお手伝いが出来ればと思っています。

なお、今回は2月と3月にあいぽーとで開催予定です。感染症対策もしっかり行っておりますので安心して対局に望めます。ぜひご参加ください。詳しくはホームページ、もしくは囲碁便りをご覧ください。 熊本子ども囲碁普及会監事 内田直也

研鑽会の要項

県内トップアマの指導を受けることができる囲碁の勉強会です。

日時：2月7日（土）9:00～12:00

場所：あいぽーと（※必ずマスクを着けてきてください）

対象者：5級以上の小中高生

参加費：500円

申込先：熊本子ども囲碁普及会

メール：kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

電話：090-8664-0916（芦田）

研鑽会に参加した子どもたちに感想を聞いてみました！



白山小5年
上村英太郎君（2級）

大会が近かったから参加しました。

強い人に今まで知らなかった手を教えてもらったので勉強になりました。次回も参加したいと思います。



熊本大学附属小2年
高田桂誠君（1級）

参加しないとお母さん怒られるから参加しました(笑)

参加したら楽しかったし、攻め方を教えてもらってとても勉強になりました。次も参加したいです。

■ ■ お知らせ

第34回熊本子ども囲碁交流大会

日時：

Bグループ(11級以下) 2月20日(土) 受付 9:00～

Aグループ(10級以上) 2月27日(土) 受付 9:00～

場所：火の君文化センター

参加費：無料

申込先：各教室

申込期限：2月5日（金）

ポンド杯争奪

第24回全日本子ども囲碁チャンピオン戦熊本地区予選

日時：2月20日(土) 受付 9:00～

場所：火の君文化センター

参加費：500円

申込先：各教室

申込期限：2月5日（金）

◆ 今後の大会日程

新型コロナウイルス感染状況等によっては、今後、大会日程や会場を変更する場合があります。その場合は、ホームページや当囲碁便りに掲載しますから、ご確認ください。ホームページは、インターネットの「熊本子ども囲碁普及会」で検索ください。

◆ 熊本子ども囲碁便りの配布先について

この囲碁便りは今回で79号になります。年に約6回程度発行していて毎回600部印刷しています。配布先は主に各教室、保護者、賛助会員、囲碁関係者、熊本市内の各小中学校にも配布しています。皆さまが子どもの集まり等で部数が必要な場合は事務局までお知らせ下さい。

■ ■ 会員一覧

主旨に賛同いただき、賛助会員として継続を賜りますようお願い申し上げます。

<法人会員>

熊本電気鉄道（株） ・ ルンビニー幼稚園 ・ 税理士法人 和光会計事務所

<個人会員>

芦田司・池田篤郎・石塚正司・磯谷重和・市来信子・上野剛彦・江富祐子・大河内俊子・奥園惣幸・奥村拓司・
風口英利・片岡不可止・鎌田聡・川口雄一・駒崎照雄・倉田千佳子・桑原五夫・五師功仁・坂口信春・坂口仁寿・
坂田敏昭・坂田祇彦・定永道明・佐村雄二・下地明友・下地君代・ジャイルス仁美・新道哲也・瀬口良三郎・
竹屋純子・田口信夫・田坂照夫・鶴山繁實・寺本博明・徳尾芳道・徳尾幸子・鳥井郁代・長田幸基・中村寛・
中拂達・西山浩介・西山育子・福間喜一郎・藤川雅朗・宮本典明・安川俊文・安田節爾・八塚敬子・吉永茂・
毛利秀士・松尾孝・米田健一・金枝雅治・高田若菜・藤崎幸次郎・元田美智子・花田武久・富田和典・松本晴子・
宮川秀樹（敬称略）

■ ■ 各地の教室・・・（アイウエオ順）

- 一新こども囲碁教室（熊本市中央区新町 096-352-7639）
- 尾ノ上コミュニティセンターこども教室（熊本市東区尾ノ上 096-340-8731）
- おやこ囲碁交流会（熊本市南区出仲間 080-3376-0407）
- 京塚子ども囲碁教室（熊本市東区京塚 096-383-5492）
- 熊本西囲碁教室（熊本市西区城山大塘 090-6779-5250）
- 熊本母と子の囲碁教室（熊本市東区下江津 096-370-2263）
- 佐土原子ども教室（熊本市東区佐土原 096-367-1707）
- 城南こども囲碁教室（熊本市南区城南町阿高 779-14 0964-27-7505）
- 水道町今村教室（熊本市中央区水道町 9-2 5 片岡ビル 5 F 090-8629-6103、080-1737-9298）
- 日本棋院玉名支部教室（玉名市岩崎 0968-74-4968）
- 日本棋院人吉球磨支部教室（人吉市城本町 0966-28-3111）
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」（阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045）
- 松尾東子ども囲碁教室（熊本市西区上松尾 096-329-6951）
- 武蔵ヶ丘コミセン子ども囲碁教室（菊池郡菊陽町光の森 1 丁目 3517 番地 3 096-232-5697）

囲碁便りの編集者を募集します

本誌の編集者を募集しています。『囲碁の普及に協力したい』『熊本の囲碁情報に詳しくなりたい』という方にはお勧めです！興味がある方は事務局までご連絡ください。 ☒ kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp